

日本地質学会第 130 年学術大会 市民講演会

京都とその周辺の地震

日時 9月17日(日) 13:00~15:00

場所 京都大学百周年時計台記念ホール (「時計台」1階)

入場無料, 事前申し込み不要

司会 堤 浩之 教授 (同志社大学)

13:00~13:05 開会と講演者紹介

三田村宗樹 先生 大阪公立大学教授

13:05~14:00 微小地震から見た京都周辺の地震活動と地震を起こす力

飯尾能久 先生 京都大学名誉教授

阿武山地震・防災サイエンスミュージアム 理事長

14:00~14:05 休息

14:05~15:00 歴史記録と地質からみた京都の地震

小松原 琢 先生 琵琶湖博物館特別研究員



日本地質学会第 130 年学術大会 アウトリーチ巡検

淀川の氾濫と河川改修

一般の方に参加していただける地質学の見学ツアーです

日時 9月16日(土) 約3時間 13:30~16:30

巡検コース：天神橋筋六丁目駅→長柄橋→毛馬洗堰→大川左岸→桜宮神社→大阪造幣局→京橋駅

主な見学対象：[1] 新淀川と旧淀川分岐 [2] 旧毛馬水準点原標，淀川改修紀功碑 [3] 淀川大堰，毛馬閘門，毛馬排水機場 [4] 大阪市水道発祥記念碑・川砂採取 [5] 澱河洪水記念碑銘（桜宮神社） [6] 大阪市水防碑

定員：20（最少催行人数3）

案内者：三田村宗樹 教授（大阪公立大学）

参加費：500円（税込）

集合・解散：大阪メトロ天神橋筋六丁目駅 13:15 集合
JR 京橋駅 16:30 解散予定

その他：徒歩で移動（行程約6km）

申し込みなど詳しくはこちらへ

<https://confit.atlas.jp/guide/event/geosocjp130/static/excursion>

